

【様式 24】

提 案 の 概 要

施設名：名古屋市みどりが丘公園

団体名：みどりの風グループ

構成団体：公益財団法人名古屋市みどりの協会

一般社団法人愛知高齢者事業団

(1) 管理運営全般について

①施設の管理運営に対する方針等

<基本方針>

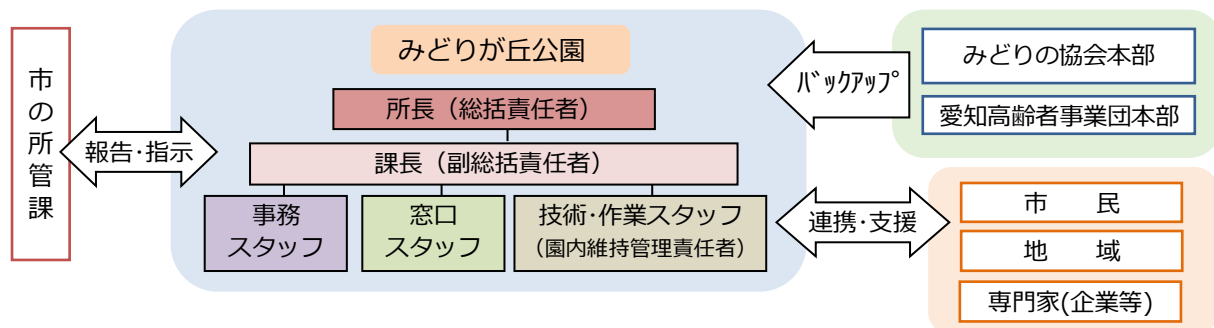
「花・水・緑に包まれた憩いとやすらぎの墓地公園」のコンセプトのもと、次の三つの基本方針を掲げ、人・自然・地域と向き合った管理運営に取り組みます。

基本方針：お客さまファーストの徹底、豊かな自然と調和した美しい景観づくり、
協働・連携の推進

②管理運営体制

<組織・人員の配置・体制>

・次のような所長以下の職員が現地に常駐し、団体本部のバックアップ体制も確立します。



常勤職員	担当業務内容	資格・実務経験
所長	総括責任者	公園の管理職経験者等
課長	副総括責任者	管理職経験者、甲種防火対象物の防火管理者
事務スタッフ(5名)	墓地管理事務、経理、庶務、催事企画等	墓地管理事務経験者、個人情報保護士等
窓口スタッフ(3名)	接客、受付窓口対応	墓地相談業務・墓地管理事務経験者
技術スタッフ(2名)	施設、植物管理、催事企画等	造園施工管理技士、造園技能士、園芸福祉士
作業スタッフ(3名)	園内維持管理等	草刈講習受講者、チェーンソー講習受講者、愛知県農業管理指導士等

<人材育成方針>

・これまで培った経験を活かした研修と資格支援制度により、自発的に専門知識やスキルを高めることができる環境の提供と研修・教育を実施します。

<市民の平等利用に関する考え方>

- ・お墓の申込みや各種申請をするお客さまに対し、関係法令を十分に理解し、公平・公正で正確な墓地管理事務を行います。また、抽選が必要な場合には適切な公開抽選を行います。

<災害時の危機管理体制及び事故発生時の対応方針>

- ・事故や自然災害など個別事象ごとに対応した危機管理マニュアルを作成するとともに、各自の役割分担を定めたアクションカードの配布や、定期的な訓練と研修により職員が緊急時に迅速かつ的確に対応できる体制を構築します。
- ・指定緊急避難場所として非常用の食料・飲料水を備蓄し、新たにマスク・除菌液の備蓄を行って、指定避難所としての指定への備えと誰もが安心・安全に利用できる環境を整えます。

<情報の保護及び管理体制>

- ・所長を「利用責任者」とする管理体制を構築し、職員への定期的な研修や情報保護委員会による点検を実施します。
- ・墓地管理システムは、ネットワークを独立させ、専用のデスクトップPCで運用し、PC立ち上げ時とその後のシステム立ち上げ時にそれぞれパスワードを入力するなどの技術的・物理的なセキュリティ対策を実施します。
- ・受付窓口自然音などを流すサウンドマスキング機器を新たに設置して、隣り合う受付窓口のプライバシー保護の向上を図ります。

<施設維持管理業務>

- ・施設の設置目的を達成するために、仕様書に定める点検基準及び各種関係法令を遵守し、利用者の要望等に耳を傾けて、施設を訪れる利用者が安全かつ快適に利用できる施設環境の創出を目指します。
- ・来園者に憩いとやすらぎを感じてもらえるようエリア毎の特色を活かし、四季折々で楽しめる花・水・緑に包まれた快適な墓地公園の整備に努めます。

(2) 実施業務の計画について**① 指定管理業務**<一般の施設利用に供する業務>**【利用者増加策】**

- ・既存施設の活用、イベント等の開催による墓地公園としての魅力増進
季節に応じた催事やお盆・お彼岸に墓地公園ならではの魅力的なイベントの開催により、墓地と公園の両方の魅力を発信し、魅力増進・利用促進を図ります。
- ・広報・PR等による墓地使用者の募集
墓地動向とニーズの把握・分析、公園知名度の向上や市外の方への広報活動など効果的・効率的な広報展開、パンフレットの周知と現地説明会を併用した募集方法などの改善に取り組みます。

【高齢者・身体障がい者等への対応】

- ・高齢者や遠方にお住まいの方など来館が困難な方に対し、「墓地手続きの郵送サービス」の創設や「墓じまい」の取り次ぎサービスを行い、利用しやすい環境を整えます。
- ・名古屋市のガイドブックに基づき、公園会館に車いすを用意したり、筆談するなど、必要に応じて適切に対応し、障がい者の方が安心して利用できる受付対応を心がけます。

【新設される合葬式墓地の運用】

- ・合葬式墓地の申請を希望される方は様々な疑問を感じることを想定されるため、わかりやすいパンフレットの作成や墓地募集時の「現地説明会」を開催します。
- ・複数の職員で遺骨を預かる対応や保管場所の厳格な管理など適切な「遺骨の預かり体制」を構築するほか、献花台周辺に季節の草花を植栽し、墓参される方に常に花に囲まれた安らぎの場を提供します。

<提案事業>

- ・より多様なお客さまが利用しやすい環境を整えるため公園会館内に新たに更衣室兼授乳室を設置し、様々なニーズをとらえた施設の拡充に取り組みます。
- ・これまでのイベント情報などに加え、新たにボランティア団体等の活動をまとめたニューズレター等の掲示や配布を会館内で行い、お客さまへ情報発信する拠点として活用します。

②自主事業

<お墓保善サービスの充実>

- ・高齢者や遠方にお住まいの方へのサービスとして、草取り・清掃・供花を有料で代行する「お墓保善サービス」に、毎月の命日にお花をお供えする「月命日サービス」などのお客さまのお声を反映した新たなサービスを拡充します。

<手ぶら墓参用品の販売等>

- ・公園会館では、気軽にお墓参りに訪れていただけるよう、供花、お線香、ろうそくセットなどの墓参用品を販売するとともに、野鳥観察を楽しむ方向けに新たに双眼鏡を貸出します。また、お盆やお彼岸には公園会館などに墓参用品と果物などのお供え物を販売する臨時売店を設置して、利用者の利便性を向上します。

<無料巡回バスの運行>

- ・お盆とお彼岸の運行に加え、新たに毎月1回（例：毎月第1土曜日など）の無料巡回バスを運行し、市バスで来園される方の園内移動の利便性を向上します。

<イベントや講習会・展示会の実施>

- ・お盆に無数のキャンドルと竹製スタードームの灯りと音楽で静かなひとときを楽しむ「送り火コンサート」などのイベントを実施するとともに、郷土植物である「三河綿」を市民と育て、収穫した綿を活用した新たな「クラフト講座」の開催や障がい者施設との園芸福祉を公園ボランティアと協働して新たに実施します。

(3) 収支計画について**①管理運営にかかる費用等**

<各年度ごとの提案総額（各年度ごとの総計）>

令和5年度	191,511千円
令和6年度	191,511千円
令和7年度	191,511千円
令和8年度	191,511千円
令和9年度	191,511千円

<期間を通じた収支計画（指定期間を通じた項目別内訳）>

【収入】

(単位：円)

費目	内容	金額
指定管理料	名古屋市からの指定管理料	957,555,000
収益事業還元金		6,000,000
収入計		963,555,000

【支出】

(単位：円)

費目	内容	金額
人件費	人件費及び福利厚生費	386,670,000
光熱水費	電気、ガス、水道料金	32,085,000
管理費	清掃費、建物管理費、植物管理費、 設備保守点検費、修繕工事費	289,650,000
事務費	消耗品費、備品購入費、広報・宣伝費等	255,150,000
支出計		963,555,000

※額には消費税及び地方消費税を含む。

<経費削減の取組み>

- ・業務の見直し・効率化による経費削減
人材のマルチスタッフ化、適材適所の人材配置、業務委託内容等の見直し 等
- ・省エネによる経費削減
事務所内の照明器具の計画的なLED化等による電気料金の削減、緑のカーテン設置によるガス料金の削減、雨水の活用などによる水道料金の削減
- ・維持管理の効率化による経費削減
土壌改良費や処分費の節減、種まきイベントの開催による花苗購入費の削減、防草シートの設置による除草費用等の削減、燃料費の削減